



【信濃川補修工事竣工記念碑】

大河津分水が通水した当時に建設された自在堰が昭和2年に陥没し、補修工事が行われました。自在堰に代わる可動堰の完成を記念するため、昭和6年に建立されたこの碑は、自在堰の堰柱を模して造られ、当時の内務省新潟土木出張所長の青山士が、日本語と万国共通語とされていたエスペラント語で碑文を遺しました。大河津分水にある石碑の中で旧可動堰を見守るように建てられた碑は、数ある土木記念碑の中でも最も傑出したものといわれ、多くの人々に今もなお深い感動を与えています。

— 河川文化講演会 —

補修工事竣工記念碑に探る 青山士の思い

2022年 12/10 [土] 午後3時～午後4時

【会場】 燕市分水福祉会館（燕市上諏訪10-14）

記念碑の碑文、デザインに込めた土木技師 青山士の思いとは…
友の会会員の小田切 俊雄氏が読み解きます。

【定員】 60名

【参加費】 無料

【申込み】 12/9(金)までに右記問合せにお申込みください。

【問合せ】 NPO法人信濃川大河津資料館友の会事務局

TEL 080-9876-3683

H P <https://ohkouzu-tomo.org>

